不動産取得申告書の書き方

取 得 者 不動産を取得してこの申告をしていただくあなたの住所及び氏名を記入して捺印してください。なお、法人の場合は名称のほかに代表者の氏名も記入してください。

不動産の種類 土地・家屋のいずれか該当するものを で囲んでください。

取 得 価 格 実際に建築に要した費用、又は売買価格等を記入してください。

取 得 事 由 新築・増築・改築・売買・贈与等の取得事由についていずれか該当するものを で囲んでください。(その他の取得事由の場合は、その事由を記入してください。)

取得年月日(登記年月日) 家屋を新築・増築又は改築した場合は最初に使用した日を、その他の 場合は実際に所有権を取得した日を記入してください。

なお、家屋を建築した場合でその所有権保存登記が済んでいる場合、若しくは家屋又は土地を売買等によって取得した場合で所有権移転登記が済んでいる場合は、その登記をした日を括弧内に記入してください。

- 取得した不動産の明細 土地の場合は1筆ごとに、家屋の場合は1棟ごとに、それぞれの所要事項を記入してください。(項目欄の上段は土地の場合を、下段は家屋の場合を表しています。)
- ア 土地の場合の各項目欄は、それぞれ次の要領で記入してください。
 - (1) 土地の所在・地番 土地の所在する市、町、村、字および地番
 - (2) 地 目 登記上の地目(宅地、田、畑、山林のように)
 - (3) 現 況 土地の現況が登記上の地目と異なっている場合は現況の地目(例えば登記上は畑であっても、現況は宅地である場合は「宅地」と記入してください。)
 - (4) 用 途 取得した後の使用目的(住宅敷地、工場敷地、耕作地のように)
 - (5) 地 積 単位は平方メートルで記入してください。
- イ 家屋の場合の各項目欄は、それぞれ次の要領で記入してください。
 - (1) 家屋の所在地・家屋番号 家屋の所在する市、町、村、字、地番および登記上の家屋番号
 - (2) 種 類 家屋の種類(専用住宅、店舗(店舗付住宅の場合は併用住宅)、工場、倉庫のように)
 - (3) 構造 家屋の構造を構成材料による区分、屋根の種類による区分、階数による区分の順に記入してください。(木造瓦葺二階建、鉄筋コンクリート造陸屋根三階建のように)
 - (4) 用 途 住宅、店舗(店舗付住宅の場合は併用住宅)、工場、倉庫等と記入してください。
 - (5) 床面積 単位は平方メートルで記入してください。
- 前 所 有 者 あなたが取得した土地・家屋の前の所有者の住所および氏名を記入してください。

土地を取得した後1年以内にその土地に隣接する土地を取得した場合 又は 家屋を取得した後1年以内にその家屋と一構となる家屋を取得した場合 土地又は家屋の取得年月日を摘要欄に記入してください。